

金魚が泳ぐ城下町 大和郡山

みどころ紹介

史跡 郡山城跡



1580年筒井順慶の築城にはじまり、豊臣秀長の居城となった大和で最も大規模な城郭。近年追手門などが復元され、平成29年には、天守台展望施設が完成。「日本さくら名所100選」「続日本名城」に選定。令和4年11月に国の史跡に指定されました。

城内町

洞泉寺町

古くは日本三大稲荷の1つに数えられ、豊臣秀長が郡山の鎮守として祀った神社。歌舞伎の「義経千本桜」にも出てくる源九郎狐伝説が伝わります。

源九郎稲荷神社



箱本館「紺屋」



江戸時代から続いた藍染商の町家を再生。藍染めの体験ができます。金魚がテーマの美術工芸品の展示や、様々な金魚が泳ぐ水槽コーナーも設営。また、セルフカフェつろぎ処「和気藍々」で散策の疲れを癒やしていただけます。

紺屋町

新中町

大納言豊臣秀長の菩提寺。秀長の肖像画(市指定文化財)や御朱印箱及び箱本制度の史料文献(県指定文化財)が残されています。4月に大納言まつりがあります。

春岳院



大和郡山市観光アプリ(無料)
ココシル。大和郡山 城下町

CGによる郡山城のVRやAR体験・観光情報・金魚スタンプ・お店情報・お得なクーポンなど



大和郡山市HP
町家物語館ページ



施設のご案内

開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで)
町家カフェ「語らい」 10:00~16:00

休館日 月曜日(祝日の場合は開館し翌平日が休館)・
祝日の翌平日・年末年始

入館料 無料

アクセス 近鉄郡山駅・JR郡山駅 徒歩8分
駐車場はありません



〒639-1144 奈良県大和郡山市洞泉寺町10番地

電話番号 0743-52-8008

問い合わせ 大和郡山市地域振興課 (0743-53-1151)

登録有形文化財 平成26年10月7日登録

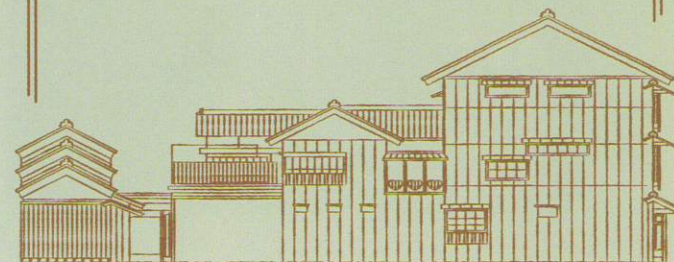
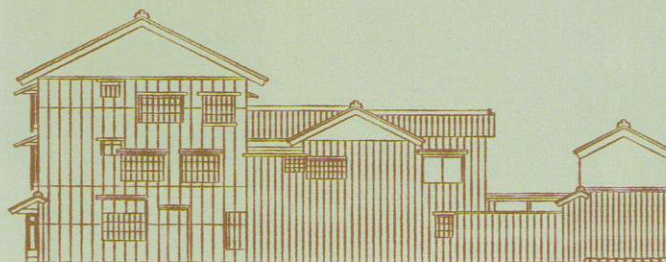
旧川本家住宅本館(木造3階建、瓦葺、建築面積135㎡)

座敷棟(木造2階建、瓦葺、建築面積127㎡)

蔵及び納屋(木造2階建、瓦葺、建築面積64㎡)

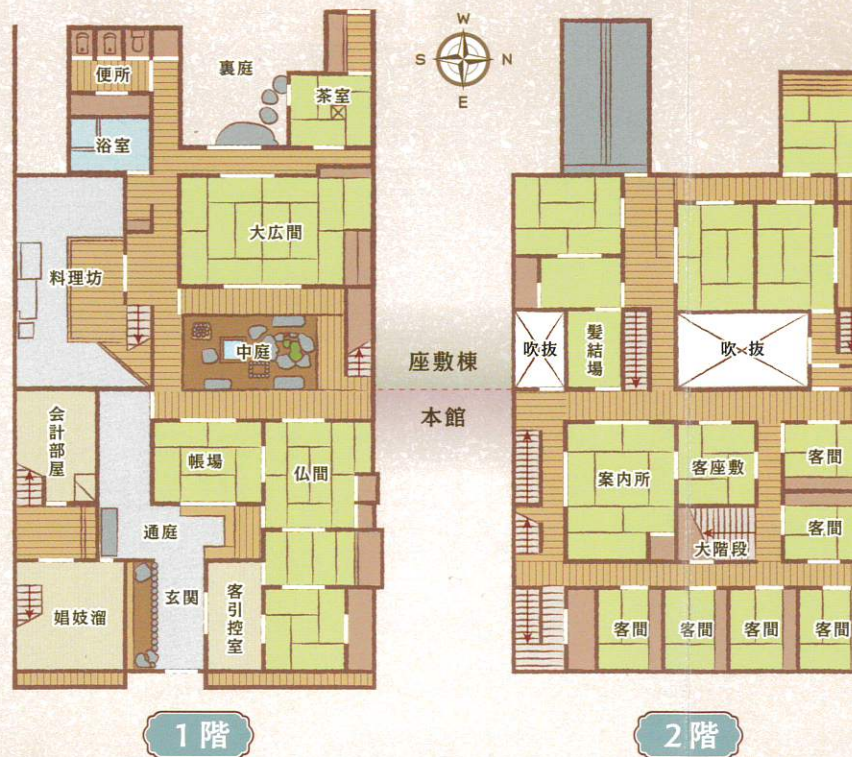
町家物語館

歴史を、町を見つめ直し、
そして新たな町の歴史や
人の物語が生まれる。



建物のあらし

町家物語館は、市内の中心市街地の南東部にある洞泉寺町に位置する町家建築です。大正11年に納屋と蔵が、大正13年に本館と座敷棟が建てられました。この当時では珍しい木造三階建てで、貸し座敷として一世を風靡しますが、昭和33年に廃業。その後下宿となり客間は貸間として利用されました。堅固な構造の下、良好な保存状態で現在に至っており、質実で洗練された佇まいは今も尚、当時の上流花街の繁栄を偲ばせています。内部には意匠を凝らした欄間や上質な数寄屋造りの小部屋など特殊な建築技法を各所に取り入れ、遊郭建築ならではの造形美を創出しています。平成26年に登録有形文化財となっています。



※一部非公開部分があります



建物の特徴

本館は間口6間半ある3階建て木造建築で、写真場のある玄関から帳場、娼妓溜を経て、階上の案内所、客間に至る遊郭時代の構造がよく残っています。2階3階の客室は全て竿縁天井となっています。

座敷棟は木造2階建てで、1階北側に12畳の大広間を設け、2階は6畳2室の居室として当家主人の私的な空間とされていました。敷地西側には、蔵と納屋がならんでいます。



大和な雛まつり期間展示

特徴的な格子

通りに面した表構えを見ると、前面を覆うように設けられた格子に目を奪われる。階で異なる意匠によって、豪壮な正面観にゆるやかな変化を与えている。



1階



2階



3階